

榮利 太陽 様

THE すまいの保険
(個人用火災総合保険) お見積書

<<<PD>>>
見積書番号 0000454
作成日: 令和 5 年 5 月 10 日

基情報	〈保険始期〉 令和 5 年 6 月 2 日	〈物件情報〉 専用住宅	〈構造級別〉 H構造
本報	〈所在地〉 東京都		〈職作業名〉 住宅用 1 ヶ月
評価情報	〈建物情報〉		〈延床面積〉
	〈建築年月〉 令和 5 年 2 月	※評価額の基準日は保険期間の始期日となります。	〈専(占)有面積〉 94.910㎡

プラン		プランA		プランB		プランC	
評価／保険金額／保険料	保険期間 [基本/地震]	5年間 / 基本に同じ		5年間 / 基本に同じ		5年間 / 基本に同じ	
	建物	新価・実損払 (評価済)		新価・実損払 (評価済)		新価・実損払 (評価済)	
		14,000 千円		14,000 千円		14,000 千円	
		基本保険金額/保険料	14,000 千円 / 78,610円	14,000 千円 / 32,510円	14,000 千円 / 24,110円	14,000 千円 / 24,110円	14,000 千円 / 24,110円
		地震保険金額/保険料	7,000 千円 / 67,620円	7,000 千円 / 67,620円	7,000 千円 / 67,620円	7,000 千円 / 67,620円	7,000 千円 / 67,620円
	(貴金属等以外)	新価・実損払 (罹災時再評価)		新価・実損払 (罹災時再評価)		新価・実損払 (罹災時再評価)	
		3,000 千円		3,000 千円		3,000 千円	
	(貴金属等)	評価基準		評価基準		評価基準	
		保険金額		保険金額		保険金額	
	家財	合計100万円まで補償		合計100万円まで補償		合計100万円まで補償	
補償内容		補償の有無		補償の有無		補償の有無	
(損害保険金※1)	火災、落雷、破裂・爆発	○	自己負担額※2	○	自己負担額※2	○	自己負担額※2
	風災、雹災、雪災	○	0円	○	0円	○	5万円
	水災	○	0円	○	0円	○	5万円
	建物外部からの物体の落下・飛来、水濡れ、騒擾、盗難	○	5万円 (盗難は0円)	○	5万円 (盗難は0円)	○	5万円
	不測かつ突発的な事故	○	0円	○	0円	○	0円
(費用の区分)	地震保険	○		○		○	
	地震火災費用保険金	○	保険の対象の保険金額×5%	○	保険の対象の保険金額×5%	○	保険の対象の保険金額×5%
	凍結水道管修理費用保険金	○	実費 (限度額: 10万円)	○	実費 (限度額: 10万円)	○	実費 (限度額: 10万円)
補償を追加する特約等/保険料	臨時費用保険金	×		×		×	
	借家人賠償責任	×		×		×	
	修理費用	×		×		×	
	個人賠償責任	○	保険金額 1億円 自己負担額 0円	○	保険金額 1億円 自己負担額 0円	○	保険金額 1億円 自己負担額 0円
	施設賠償責任	×		×		×	
	携行品損害	×		×		×	
	類焼損害	○	契約年度ごと 1億円	○	契約年度ごと 1億円	○	契約年度ごと 1億円
	家賃収入	×		×		×	
	事故対応等家主費用	×		×		×	
	事故再発防止等費用	×		×		×	
	I o T住宅費用 (売電収入)	×		×		×	
	I o T住宅費用 (サイバーリスク)	×		×		×	
	地震火災 (50㎡以下・30㎡以上)	×		×		×	
	営業用什器・備品等損害	×		×		×	
	商品・製品等損害	×		×		×	
その他特約・割増引		・建てかえ費用 ・築年数別割引 ・耐震等級 (3 級) 割引 ・建物・家財セット割引		・建てかえ費用 ・築年数別割引 ・耐震等級 (3 級) 割引 ・建物・家財セット割引		・建てかえ費用 ・築年数別割引 ・耐震等級 (3 級) 割引 ・建物・家財セット割引	
払込方法		長期一括払		長期一括払		長期一括払	
合計 (各回) 保険料		213,750 円		148,260 円		135,970 円	
年額保険料		円		円		円	

※1: 地震保険を除き、事故の区分ごとにお支払いする保険金は「損害の額-自己負担額」となります。(保険金額の2倍 (償還費用は保険金額) を限度)

損害の額には、保険の対象を事故発生直前の状態に復旧するために必要な費用 (償還費用) のほか、復旧に付随して発生する費用を含みます。

保険金額の設定、保険の対象の範囲等により、損害の額の金額が格別されない場合があります。

※2: 保険金をお支払いする事故が発生した場合に、被保険者が自己負担するものとして設定する金額をいいます。建物について全損の場合は自己負担額を差し引きません。

※ 地震保険では、所定の確認資料のご提出により、建築年割引、耐震等級割引、免震建築物割引または耐震診断割引が適用される場合があります。

このお見積書は、概要を説明したものです。保険の詳細内容は、取扱代理店または損保ジャパンまでお問い合わせください。



オンリーワン立川支店

榮利 太陽 様

THE すまいの保険 (個人用火災総合保険) お見積書

<<<PD>>>
見積書番号 0000453
作成日: 令和 5 年 5 月 10 日

基情報	<保険始期> 令和 5 年 6 月 2 日	<物件情報> 専用住宅	<構造級別> H構造
本報	<所在地> 東京都		<職作業名> センゾウ ヲウカ
評価情報	<建物情報>		<延床面積>
価報	<建築年月> 令和 5 年 2 月	※評価額の基準日は保険期間の始期日となります。	
		<専(占)有面積>	94.910㎡

プラン			プランA			プランB			プランC		
評価／保険金額／保険料	保険期間〔基本／地震〕		5年間／基本に同じ			5年間／基本に同じ			5年間／基本に同じ		
	建物	評価・支払基準	新価・実損払（評価済）			新価・実損払（評価済）			新価・実損払（評価済）		
		協定再調達価額	14,000 千円			14,000 千円			14,000 千円		
		基本保険金額／保険料	14,000 千円	78,610円	14,000 千円	32,510円	14,000 千円	24,110円			
		地震保険金額／保険料	7,000 千円	67,620円	7,000 千円	67,620円	7,000 千円	67,620円			
	（貴金属等以外）	評価・支払基準	新価・実損払（罹災時再評価）			新価・実損払（罹災時再評価）			新価・実損払（罹災時再評価）		
		評価額	3,000 千円			3,000 千円			3,000 千円		
	（貴金属等）	評価基準									
		保険金額	合計100万円まで補償			合計100万円まで補償			合計100万円まで補償		
		基本保険金額／保険料	3,000 千円	36,570円	3,000 千円	17,180円	3,000 千円	13,290円			
家財	地震保険金額／保険料	1,500 千円	14,490円	1,500 千円	14,490円	1,500 千円	14,490円				
補償内容			補償の有無			補償の有無			補償の有無		
損害保険金※1 事故の区分	火災、落雷、破裂・爆発	○	自己負担額※2	0円	○	自己負担額※2	0円	○	自己負担額※2	5万円	
	風災、雹災、雪災	○		0円	○		5万円				
	水災	○		0円	○		5万円				
	建物外部からの物体の落下・飛来、水濡れ、騒擾、盗難	○	5万円 （盗難は0円）	○	5万円 （盗難は0円）	○					
	不測かつ突発的な事故	○		○		○					
地震保険			○		○		○				
費用の区分	地震火災費用保険金	○	保険の対象の保険金額×5%		○	保険の対象の保険金額×5%		○	保険の対象の保険金額×5%		
	凍結水道管修理費用保険金	○	実費（限度額： 10万円）		○	実費（限度額： 10万円）		○	実費（限度額： 10万円）		
	臨時費用保険金	×			×			×			
補償を追加する特約等／保険料	借家人賠償責任	×			×			×			
	修理費用	×			×			×			
	個人賠償責任	×			×			×			
	施設賠償責任	×			×			×			
	携行品損害	×			×			×			
	類焼損害	×			×			×			
	家賃収入	×			×			×			
	事故対応等家主費用	×			×			×			
	事故再発防止等費用	×			×			×			
	I o T 住宅費用（売電収入）	×			×			×			
	I o T 住宅費用（サイバーリスク）	×			×			×			
	地震火災（50ﾌﾟﾗﾝ・30ﾌﾟﾗﾝ）	×			×			×			
	営業用什器・備品等損害	×			×			×			
商品・製品等損害	×			×			×				
その他特約・割増引			・建てかえ費用 ・築年数別割引 ・耐震等級（3級）割引 ・建物・家財セット割引			・建てかえ費用 ・築年数別割引 ・耐震等級（3級）割引 ・建物・家財セット割引			・建てかえ費用 ・築年数別割引 ・耐震等級（3級）割引 ・建物・家財セット割引		
払込方法			長期一括払			長期一括払			長期一括払		
合計（各回）保険料			197,290 円			131,800 円			119,510 円		
年額保険料			円			円			円		

※1: 地震保険を除き、事故の区分ごとにお支払いする保険金は「損害の額-自己負担額」となります。(保険金額の2倍 (復旧費用は保険金額) を限度)
損害の額には、保険の対象を事故発生直前の状態に復旧するために必要な費用 (復旧費用) のほか、復旧に付随して発生する費用を含みます。
保険金額の設定、保険の対象の確認等により、損害の額の全額が補償されない場合があります。

※2: 保険金をお支払いする事故が発生した場合に、被保険者が自己負担するものとして設定する金額をいいます。建物について全損の場合は自己負担額を差し引きません。

※ 地震保険では、所定の確認資料のご提出により、建築年割引、耐震等級割引、免震建築物割引または耐震診断割引が適用される場合があります。
このお見積書は、概要を説明したものです。保険の詳細な内容は、取扱代理店または損保ジャパンまでお問い合わせください。



オンリーワン立川支店

榮利 太陽 様

THE すまいの保険
(個人用火災総合保険) お見積書

<<<PD>>>
見積書番号 0000452
作成日: 令和 5 年 5 月 10 日

基情報	〈保険始期〉 令和 5 年 6 月 2 日	〈物件情報〉 専用住宅	〈構造級別〉 H構造
本報	〈所在地〉 東京都		〈職作業名〉 センゾウ ヲウタ
評価情報	〈建物情報〉	〈延床面積〉	
報	〈建築年月〉 令和 5 年 2 月	※評価額の基準日は保険期間の始期日となります。	〈専(占)有面積〉 94.910㎡

プラン		プランA		プランB		プランC	
保険期間 [基本/地震]		5年間 / 基本に同じ		5年間 / 基本に同じ		5年間 / 基本に同じ	
建物	評価・支払基準	新価・実損払 (評価済)		新価・実損払 (評価済)		新価・実損払 (評価済)	
	協定再調達価額	14,000 千円		14,000 千円		14,000 千円	
	基本保険金額/保険料	14,000 千円	78,610円	14,000 千円	32,510円	14,000 千円	24,110円
	地震保険金額/保険料	7,000 千円	67,620円	7,000 千円	67,620円	7,000 千円	67,620円
	評価・支払基準						
	評価額	千円		千円		千円	
	評価基準						
	保険金額						
	基本保険金額/保険料	千円		千円		千円	
	地震保険金額/保険料	千円		千円		千円	
補償内容		補償の有無		補償の有無		補償の有無	
(損害保険金※1)	火災、落雷、破裂・爆発	☐	0円	☐	0円	☐	5万円
	風災、雹災、雪災	☐		☐		☐	
	水災	☐		☒		☒	
	建物外部からの物体の落下・飛来、水濡れ、騒擾、盗難	☐	5万円 (盗難は0円)	☒	5万円 (盗難は0円)	☒	
	不測かつ突発的な事故	☐		☐		☒	
(費用保険金)	地震保険	☐		☐		☐	
	地震火災費用保険金	☐	保険の対象の保険金額×5%	☐	保険の対象の保険金額×5%	☐	保険の対象の保険金額×5%
	凍結水道管修理費用保険金	☐	実費 (限度額: 10万円)	☐	実費 (限度額: 10万円)	☐	実費 (限度額: 10万円)
	臨時費用保険金	☒		☒		☒	
補償を追加する特約等/保険料	借家人賠償責任	☒		☒		☒	
	修理費用	☒		☒		☒	
	個人賠償責任	☒		☒		☒	
	施設賠償責任	☒		☒		☒	
	携行品損害	☒		☒		☒	
	類焼損害	☒		☒		☒	
	家賃収入	☒		☒		☒	
	事故対応等家主費用	☒		☒		☒	
	事故再発防止等費用	☒		☒		☒	
	I o T 住宅費用 (売電収入)	☒		☒		☒	
	I o T 住宅費用 (サイバーリスク)	☒		☒		☒	
	地震火災 (507° ラン・307° ラン)	☒		☒		☒	
	営業用什器・備品等損害	☒		☒		☒	
	商品・製品等損害	☒		☒		☒	
その他特約・割増引		・建てかえ費用 ・築年数別割引 ・耐震等級 (3 級) 割引		・建てかえ費用 ・築年数別割引 ・耐震等級 (3 級) 割引		・建てかえ費用 ・築年数別割引 ・耐震等級 (3 級) 割引	
払込方法		長期一括払		長期一括払		長期一括払	
合計 (各回) 保険料		146,230 円		100,130 円		91,730 円	
年額保険料		円		円		円	

※1: 地震保険を除き、事故の区分ごとにお支払いする保険金は「損害の額-自己負担額」となります。(保険金額の2倍 (複旧費用は保険金額) を限度)
損害の額には、保険の対象を事故発生直前の状態に復旧するために必要な費用 (復旧費用) のほか、復旧に付随して発生する費用を含みます。
保険金額の設定、保険の対象の範囲等により、損害の額の全額が補償されない場合があります。
※2: 保険金をお支払いする事故が発生した場合に、被保険者が自己負担するものとして設定する金額をいいます。建物について全損の場合は自己負担額を差し引きません。
※ 地震保険では、所定の確認資料のご提出により、建築年割引、耐震等級割引、免震建築物割引または耐震診断割引が適用される場合があります。
このお見積書は、概要を説明したものです。保険の詳細内容は、取扱代理店または損保ジャパンまでお問い合わせください。